

令和6年度 箕面市行政視察報告書

(民生常任委員会)

1 日程

令和7年2月3日(月)～2月4日(火)

2 視察先

(1) 島根県出雲市

視察項目	出雲市自治会等応援条例における取り組みについて
視察目的	出雲市における自治会の在り方を参考に、箕面市の自治会の在り方に関する知見を広げる

(2) 島根県松江市

視察項目	みんなにやさしいデジタル市役所計画における市民サービスの向上について
視察目的	松江市のデジタル市役所計画を参考に、箕面市における行政DXを進める一助とする

3 参加者

委員	藤田委員長、高橋副委員長、神代委員、楠委員、吉田委員、浦川委員
----	---------------------------------

島根県出雲市

項目	内容	備考
出雲市について	<ul style="list-style-type: none"> ・人口 172,327 人 ・世帯数 70,703 世帯 ・面積 624.32 km² 	説明者： 出雲市議会 副議長
自治会等応援条例について	<ul style="list-style-type: none"> ・議員有志による先進地視察から始まり、自民協議会を経て、関係団体と意見交換を行なったのちに平成 27 年に制定した ・議会の役割について、議員新人研修で周知を行なっている 	説明者： 出雲市議会事務局次長
自治会について	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会連合会、自治協会連合会、自治協会、自治会の構成 ・加入率に関しては 53.9% ・自治会支援アドバイザー事業に取り組んでいる ・自治会加入推進員を自治振興課に 1 名配置して地域の支援を行っている ・自治会において、中学生や高校生、若い方も巻き込んで加入促進の話し合いの場を設けている ・時代にあった自治会活動を行っており、地域の行事を減らして、負担感を減らしている 	説明者： 総合制作部次長、 総合政策部 自治振興課課長補佐



所感

- ・どの自治体においても、自治会加入率の増加に課題があるものの、各地域に合わせた、組織体制、時代に合わせた組織体制を試行錯誤しながら、作り上げて行っていることが現状

と感じる

- 出雲市に限らず、どの自治体においても自治会促進に関しては道半ばという印象が見られ、箕面市においても行政が地域の手助けを引き続きしていく必要があると考える

島根県松江市

項目	内容	備考
松江市について	<ul style="list-style-type: none"> ・人口 194,313 人 ・世帯数 91,957 世帯 ・面積 572.96 km² 	説明者： 松江市議会事務局事業
みんなにやさしいデジタル市役所計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年 3 月から作成してスタートした（令和 4 年から令和 11 年までの計画） ・少子高齢化や人口減少という社会の中で、多様化する市民サービスをいかに維持向上していくか、また効率化していくかの課題に対してデジタル技術によって解決を図る目的 ・CIO 補佐官、DX 推進係、情報システム係、統計係の計 22 名でデジタル戦略課を構成している ・①市民サービスの向上 ②人材育成 ③業務の効率化 ④社会課題解決 以上の 4 つを柱とした基本方針 ・デジタル一辺倒というわけにはいかないの で、現状では業務負担量は増えているが、 いずれ減っていくと感じている ・全庁的にノーコードで開発できるシステム を入れており、部署ごとに必要なシステム を内部的に作成している ・現時点では構想段階ではあるが、来なくて 済む窓口づくりを進めていきたい 	説明者： 政策部 デジタル戦略課長、 DX 推進係長、 市民部市民課長、 こども子育て部 こども政策課 こども政策係長
まつえの子育て AI コンシェルジュについて	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての悩みや相談事について、24 時間 365 日相談できる窓口として作成した ・現時点で LINE の登録者数が 1917 人 ・AI チャット bot を利用しており、定型的な 相談に対応している ・窓口での対応もしっかり行っており、ハイ ブリットに 	説明者： こども子育て部こども 政策課こども政策係長



所感

- 行政のデジタル化という点では箕面市より進んでおり、良い点、悪い点を参考にしながら取り入れていきたい
- デジタル化を進めることによって、業務負担量が増えてしまっている現状があるので、その点に関してはしっかりと見極めが必要だと考える
- 松江市ではノーコードで作成できるシステムを導入して、成功しているので、箕面市では導入していないので、メリット・デメリットを熟考してから検討してみるのもいいと感じる